

投聲 明 書

今回因ラズモ吾ガ横浜船渠會社ニ於テ勞資
爭議ヲ惹起スルニ至リタルハ吾等ノ大イニ遺憾トスル
所ニシテ此際吾等ハ徒ニ座視スルニ忍ビス極カ田滿
ル解決ヲ期センガ爲ニ申合ヲナス

一、吾等ハ仲間ニ介在シテ折廻樽衝最善ノ努カヲナシ
其解決ヲ期シ一日ニ速ナラシムルコトヲ期ス

一、吾等ハ申合ヲシテ有效ナラシムル爲メニ各自任意ノ行動ヲ
爲サルコト

一、吾等カ行動ヲ起ス爲メニ委員若干名ヲ選出シテ其任
ニ當ラシムルコト

(九月三十日)

三 勞働團體ノ教育又ハ宣傳運動

(一) 日本勞働學校開校式

九月十六日(之五)三田四國町統一教會樓上ニ於テ舉式出席
者ハ來賓(内ニ名ノ米國婦人アリ)學校関係者生徒約八
十名、監事星島二郎(式辞ヲ述ベ)鈴木文治、片山哲
様、講師代表堀江帰一、後藤市長代理前田助役
等ノ祝辞演説アリ、式ヲ閉チタリ

追テ全十五日マエ入學手續ヲ爲シクルモノ定員本科「理科」
右百名、延豫科六十八名、本科八十六名計百五十四名尚
引續キ募集中ナリ